

# 国営昭和記念公園 ボランティア事業推進方針策定調査

国営公園・ボランティア・アンケート調査

## ■主旨・内容

国営昭和記念公園でのボランティア活動は、開園当時から導入されてきたが、市民参加への関心やニーズが高まる中、拡大の一途をたどっており、2000年以降には新たに民間指導型の組織も生まれている。

本業務は、本公園におけるボランティア活動について、各団体による活動の現状を把握して実際の課題を抽出整理し、他分野における事例や考え方を調査した上で、本公園におけるボランティア活動の意義や方向を整理し、今後のあり方を検討するものである。

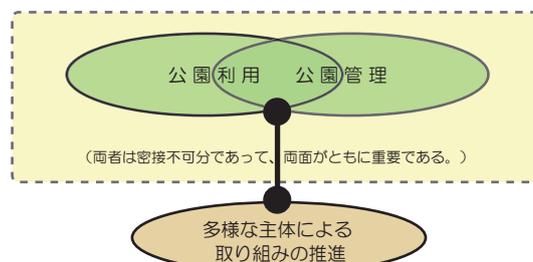
具体的には、本公園で活動する全ボランティア団体（11団体）を訪問見学すると共に、全員（1,060名）に対するアンケート調査、その結果に基づく意見交換会を行った。また、これらと並行して参考事例の調査、文献調査等による都市公園における市民参加活動の位置づけを行った。

以上の結果をもとに、本公園におけるボランティア活動の意義と方向の検討、さらに、ボランティア関連施設の機能及び配置を検討した。

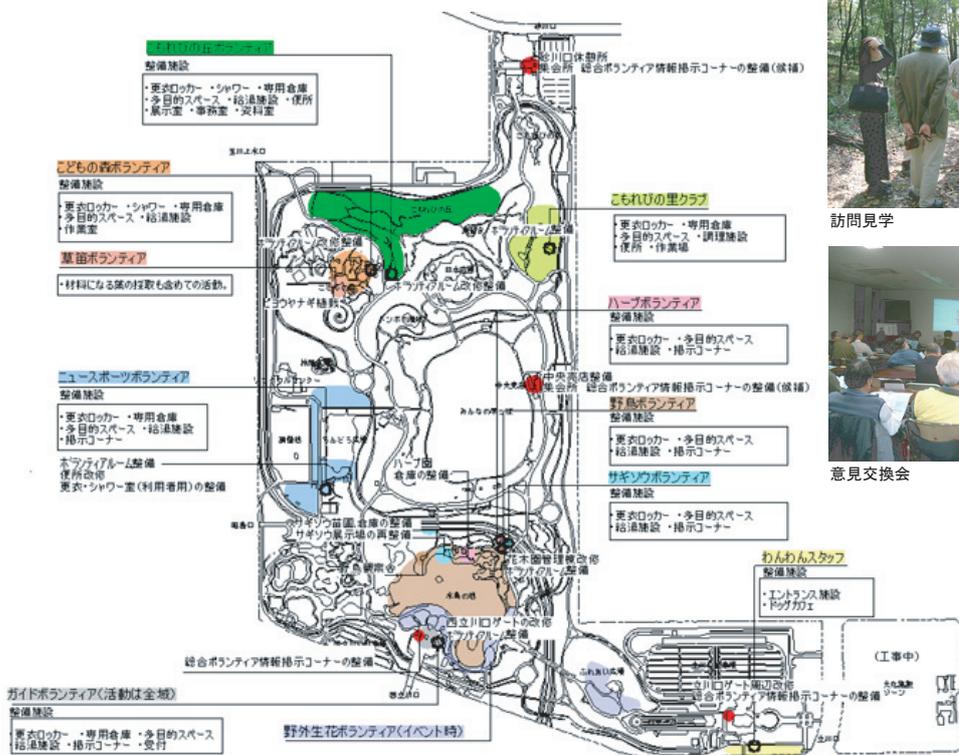
### 現況課題の抽出

- 1) 公園にとっての位置づけ：参加者と公園にとっての意義を整理
- 2) 学習や教育システム：スキルアップや公園の概要、公園のルール、救急法や危機管理
- 3) 活動を伝える工夫：一般来場者の広報、活動の重要な一端であるという位置づけ
- 4) 交流機会：ボランティア同士の交流、一般来場者との交流
- 5) 施設整備：活動拠点としてのボランティアルーム

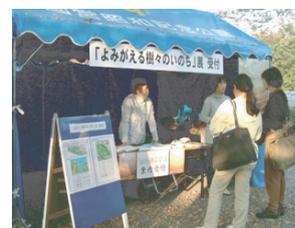
### 本公園におけるボランティア活動の意義



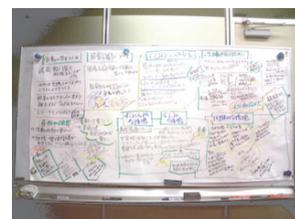
### ボランティア活動の拠点整備案



訪問見学



意見交換会



## ■諸元

- 公園名称： 国営昭和記念公園  
 施主： 財団法人 都市緑化基金  
 所在地： 東京都立川市  
 敷地面積： 180ha  
 対象面積： 180ha  
 業務内容： 事業推進方針策定調査  
 設計期間： 2003. 9～2004. 03